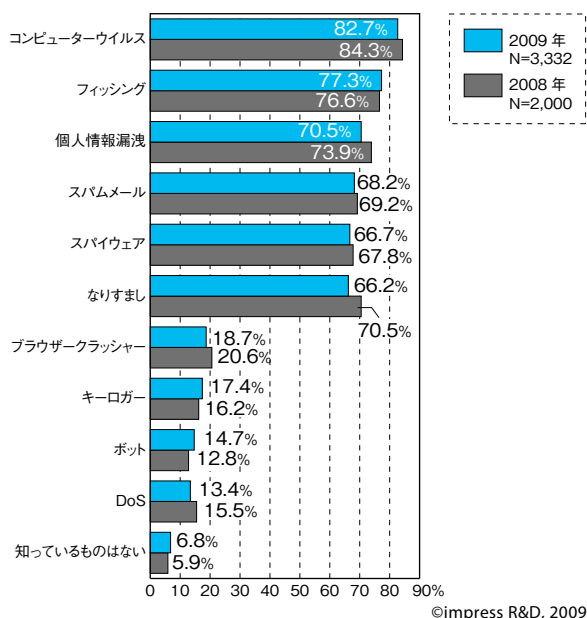


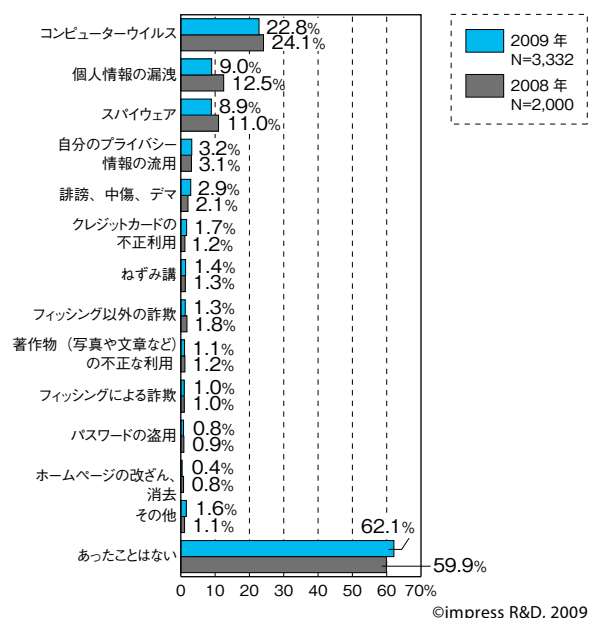
消費者の被害経験に大きな変化はみられない

近年、攻撃手法が多様化し、インターネット利用に関連した脅威や危険性は増加しているが、一般消費者の知識や被害経験に大きな変化はみられない。ただし、消費者が有害情報への接触や被害に気づいていない可能性もあり、継続して注意が必要である。また、ブログやSNSなどのコミュニティで、自分の意図とは無関係に個人情報が他人によって掲載されることも増えてきており、少数ではあるが問題と感じるユーザーも存在している。

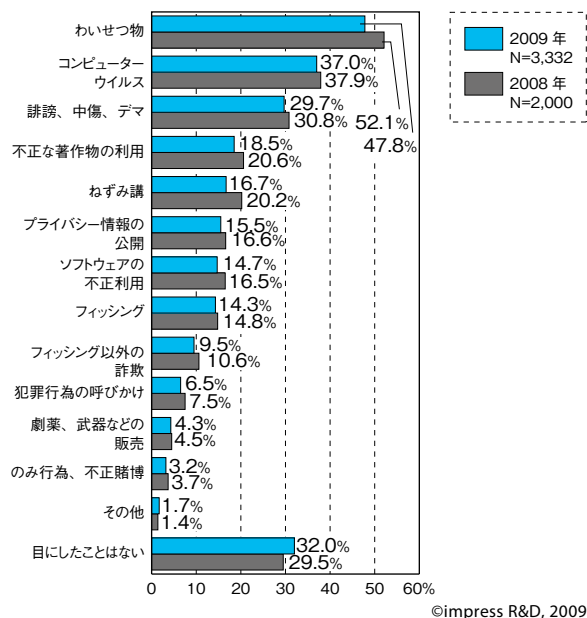
資料7-8-1 有害情報の知識(複数回答)[2008年-2009年]



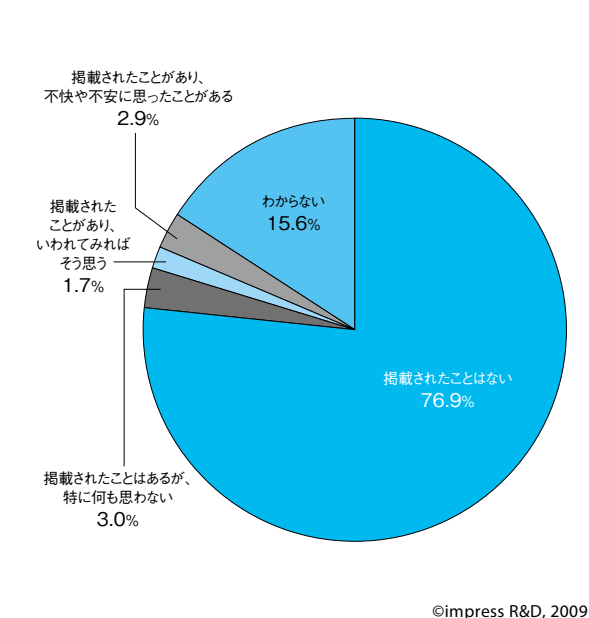
資料7-8-3 迷惑行為の被害経験(複数回答)[2008年-2009年]



資料7-8-2 有害情報への接触状況(複数回答)[2008年-2009年]



資料7-8-4 コミュニティサイトにおける他人によるプライバシー情報の掲載経験と意識 N=3,332





[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容（技術解説、データ、URL、名称など）は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者（執筆者、写真・図の作成者、編集部など）が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元（株式会社インプレスR&D）などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D（初期は株式会社インプレス）と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接的および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp